

# のみだより

2009  
第22号

## 新議会がスタート!!



副議長  
青山利明 (福島町)



議長  
高木雅宣 (粟生町)

### 開かれた議会の推進

第5回臨時会において、議員各位のご推挙をいただき、図らずも、第6代能美市議会議長の要職に就任いたしました。私にとりまして、まことに身に余る光栄に存じますとともに、改めてその責任の重さを感じている次第であります。

さて、今日の自治体は、景気低迷による厳しい財政状況の中、地域経済の活性化、少子高齢化への対応や地方分権の推進など、社会情勢の急激な変化に対する適切な対応が求められております。

私たち議員におきましても、先の市議会議員選挙により議員定数が22名から18名に削減され、さらなる資質の向上と活力ある議会活動に努めねばと決意を新たにしているところであります。

今、当面の課題となっております、統合庁舎や公共施設の統廃合など、今後とも、市議会は、能美市の将来のあるべき姿を見据え、市民の皆さまの負託に応えるよう鋭意努めるとともに、開かれた議会の推進に一層の努力を傾注して参る所存であります。

市民の皆さまにおかれましても、市政についての深いご理解を頂き、尚一層の力強いご支援・ご協力、そしてご意見を賜りますようお願い申し上げます。

### 活力と魅力にあふれた能美市を継承

この度、能美市議会副議長の重任を押し、身の引き締まる思いであります。議長のご補佐役として円満な議会運営に努めさせて頂きます。

地方分権が進展する中、二元代表制の一翼を担う議会は、執行機関に対するチェック機能の発揮、政策提案機能の充実が一層求められています。昨年九月のリーマンショック以来、わが国においても生産、雇用、輸出などにも大きな影響を受け、経済の停滞、景気の悪化が深刻となっております。これまでの経済の安定的な発展を前提とした社会システムを根本的に見直さなければなりません。

能美市においても施設の統廃合や事業仕分けが無駄の削減、安心・安全・人と地球にやさしいまちづくりに取り組まなければなりません。

執行機関と市議会が、真摯な議論を交わすことにより、活力と魅力にあふれた能美市を次の世代に継承できると思っております。市民の皆さまのご理解とご意見を賜りますようお願い申し上げます。

# 新議会組織

11月10日に開会した臨時会において、新しい議会組織が決められました。

## 常任委員会

### 総務常任委員会

委員長



井出 善昭 議員

副委員長



嵐 昭夫 議員

委員



杉田 隆一 議員



米田 敏勝 議員



近藤 啓子 議員

### 産業経済常任委員会

委員長



福田 豊 議員

副委員長



善田 善彦 議員

委員



明福 憲一 議員



荒田 正信 議員



金森 修栄 議員



東 正幸 議員

### 教育福祉常任委員会

委員長



南山 修一 議員

副委員長



北野 哲 議員

委員



青山 利明 議員



倉元 正順 議員



山口 慧子 議員



北村 國博 議員

## 議会運営委員会

### 委員長

明 福 憲 一 議員

### 副委員長

福 田 豊 議員

### 委員

杉 田 隆 一 議員 井 出 善 昭 議員

米 田 敏 勝 議員 南 山 修 一 議員

嵐 昭 夫 議員

## 特別委員会

## 広報特別委員会

### 委員長

善 田 善 彦 議員

### 副委員長

福 田 豊 議員

### 委員

青 山 利 明 議員 北 野 哲 議員

北 村 國 博 議員 嵐 昭 夫 議員

## 人事案件

### 能美市監査委員 (1人)

金 森 修 栄

### 石川県後期高齢者医療広域連合 (1人)

高 木 雅 宣

### 南加賀広域圏事務組合 (3人)

高 木 雅 宣 杉 田 隆 一 荒 田 正 信

### 手取川流域環境衛生事業組合 (3人)

高 木 雅 宣 東 正 幸 善 田 善 彦

### 手取郷広域事務組合 (3人)

高 木 雅 宣 荒 田 正 信 井 出 善 昭

### 能美広域事務組合 (6人)

高 木 雅 宣 井 出 善 昭 米 田 敏 勝  
北 野 哲 南 山 修 一 善 田 善 彦

### 能美介護認定事務組合 (6人)

高 木 雅 宣 青 山 利 明 近 藤 啓 子  
北 村 國 博 南 山 修 一 福 田 豊

# 市議会のしくみ

## 市議会とは

能美市などの地方公共団体は、憲法や地方自治法の規定に沿って、議会を設置しています。これは、住民がその地域の行政を自分たちの手で行うという地方自治の本旨に基づいたものです。

能美市議会は、選挙で選ばれた18名の議員が、市民を代表して、条例の制定や改廃、予算・決算など市政の基本的な事柄について話し合い決めていく場です。また執行機関の行う事業について適正に監視する立場でもあります。

## 審議の流れ

市議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）定期的に開かれる「定例会」と必要に応じて特別に開かれる「臨時会」があります。



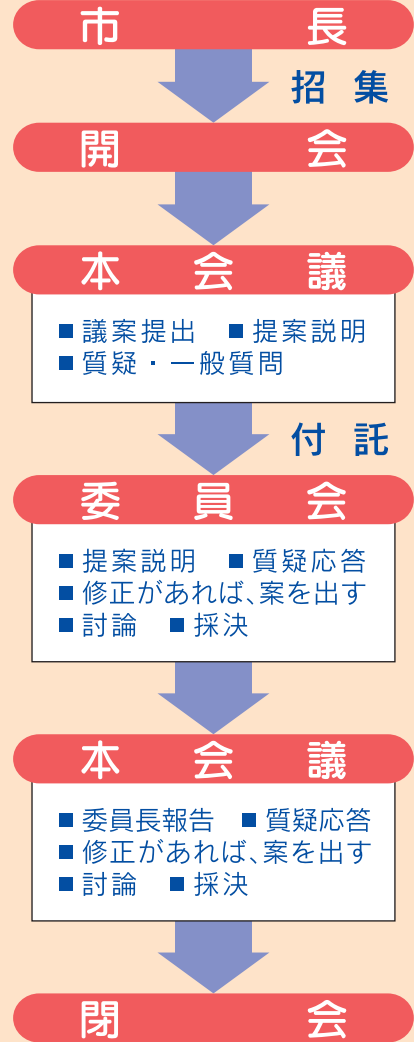
議事を招集する権限は市長にあります。市議会に提出された議案や請願は、本会議にかけられた後、関係する委員会に付託され、審議が行われて、最終的に本会議で議決されます。

## 本会議

全議員が議場に集まり、市長から提案された議案などを審議したうえで、議会の意思を最終的に決定します。

議案質疑のほか、市政全般に対する一般質問が行われ、活発な議論を展開しています。

## 議会の流れ



## 編集後記

能美市が発足して、2回目の改選となった市議会議員選挙では定数が22名から4名削減され18名の議員が市民の審判を受けて誕生しました。

議員一人ひとりの責任や役割も大きくなり、市民の皆さまにお伝えした約束事を実行するためにも様々な諸問題を解決しながら、議会と行政が緊張感を持ち続けて、今まで以上に住みよい能美市になるように働いて参りたいと思います。

議会広報「のみだより」を通じて、市民の皆さま方に議会活動を幅広く紹介して、わかりやすくお知らせしていきたいと思っています。そして、今まで以上に能美市議会に興味を持って頂けるような広報誌になるように努力いたしますので宜しくお願い致します。（善田 善彦）

広報特別委員会

委員長：善田 善彦 副委員長：福田 豊 委員：青山 利明、北野 哲、北村 國博、嵐 昭夫